



看護学科長  
國方 弘子



ココロつながる。



臨床検査学科長  
上野 一郎



今年度、71名の入学生を迎え、看護学科学生数は278名になりました。平成21年度より定員がこれまでの1.4倍に増加し、今年で全学年の定員が70名となりました。加えて、少子高齢化に伴う医療の増大に対応した良質な看護を国民に提供する必要性から、保健師・助産師・看護師国家試験の受験資格を改めるという保健師助産師看護師法の一部改正に伴い(保健師・助産師の教育が1年以上)、大学卒業と同時に全ての受験資格を得ることができなくなりました。そのため、保健医療学部看護学科とは別に助産学専攻科が開設されるとともに、保健師教育を選択制としました。

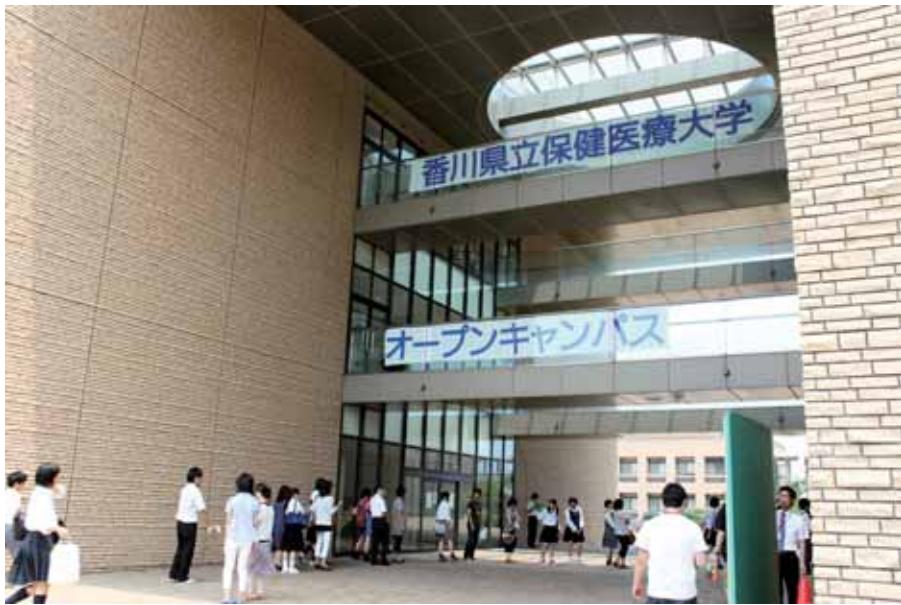
また、厚労省は、チーム医療の推進の一環として看護職の役割拡大を検討しており、今、看護学教育は大きなうねりの中にあり、本学科もその流れの中で自らの立つ位置を明確にしつつあります。

今年4月より臨床検査学科長を仰せつかりました。どうぞよろしくお願いします。

医療において臨床検査は、より正確な疾病診断のために検査情報を提供する一方、治療方針の決定、治療効果の判定など、医療全般において今や欠くことのできない存在となっています。また、近年の医療は、医療技術の進歩と人口の高齢化を背景に、予防医学(健診事業)、再生医療、患者さん個々の病態に合わせた個別化医療へと向かいつつあります。本学では、従来の臨床検査の業務はもちろん、このような高度な医療にも対応できる臨床検査技師を養成することを目標としており、一方県立大学として地域の保健医療活動にも、一層、傾注して参ります。引き続き、皆様のご支援とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

# Open campus

7月28日(土)  
オープンキャンパス



7月28日(土)の午後、本学を目指される高校生、保護者等の方々を対象としたオープンキャンパスが開催されました。県内外より517名と多数のご参加をいただき、ありがとうございました。

今年も大学の概要説明、スタンプラリーによる学内見学・実習体験、個別相談を実施しました。参加者の皆様からは「設備が充実していて驚いた。キャンパスの雰囲気も明るく、在学生や先生方が優しく丁寧に教えて下さった。多くの実習体験ができる、とても楽しかった。ぜひ、保健医療大学に入学したい。」など好評を得ることができました。



10月20日(土)10時～12時に、橄榄祭(大学祭)にあわせてミニオープンキャンパスを開催します。在学生や教員による大学紹介を行いますので、本学に興味のある方は、ぜひお越し下さい。

## 公開講座 「健やかに生きよう」:8月21日(火) 香川県社会福祉センター



今年度第1回は「“2人に1人はがん”の時代を生きる～早期にがんが発見された人の話～」講師：内海知子准教授、「血液検査と特定健診」講師細萱茂実教授の2講座を開講し、62名の方が受講されました。

第2回は、11月16日(金)に本学において開催します。詳しい内容は、大学ホームページや県広報誌などでご案内します。参加をお待ちしています。

## Introduction 新三役紹介



佐藤副学長  
【専門科目】  
成人看護学



横川学生部長  
【専門科目】  
老年看護学



今井図書館長  
【専門科目】  
情報解析検査学

本学の基本理念は、人間愛、科学的思考力や創造性などを兼ね備えた医療に関する専門職者の養成にあります。そのためには教員自らも専門分野の研究や教育に関する技量を高めが必要となります。私の役割は全ての学ぶ者と教員が、能力を発揮できる環境づくりの手助けをすることと思い、微力ではありますが、尽力を尽くす所存です。

学生は、将来、保健医療者として地域に貢献したいと色々な活動を通して学んでいます。「いきいき健康広場」「ヘルスソポーター」などもその一つです。

また、10月には大学祭も開催します。ぜひ本学の行事にご参加いただき、学生の成長と共に見守っていただければと思います。今後もこれまで同様温かいご支援を宜しくお願ひ致します。

図書館は何千も前から知の殿堂と言われ、搖るぎ無いものの代表でした。しかし、スティーブ・ジョブスが創り出した革新的なPCや情報端末が次々と世の中を席巻し、社会は今や大きく変わろうとしています。

生物学者のダーウィンは教えていました。「生存競争で生き残るのは最も強いものでも、最も賢いものでもない。変化に対応できるものだけだ」と。図書館も情報という嵐の中で、難しい舵取りを求められています。

### 3大学連携 新入生歓迎会

6月2日(土)

看護学科 1年 毛利 彩香

医療系学部を有する県内大学(徳島文理大学・香川大学・香川県立保健医療大学)の学生が集まる3大学交流会が行われました。本大学副学長の佐藤功先生による講義により学びを深めた後、球技大会が行われ、各グループが1位を目指し、楽しい時間となりました。その後立食パーティーでは、球技大会のメンバー以外とも会話をするなど、賑わっていました。医療系学部同士、交流を深めあう貴重な場となり、良い機会だったと感じました。



### 新入生研修旅行

5月18日(金)～19日(土) 国民休暇村 讃岐五色台

看護学科 1年 夏田 あずみ

両学科混合のチーム編成で行われた屋外と屋内のレクレーションでは、普段関わらない人とも交流を交わすことができ、新しい交友関係を築くことができました。また、二日間をかけて行われたディベート甲子園では、チームメイトで団結しコミュニケーションを図り、とても充実した討論を繰り広げることができました。



## 看護学科 卒業生との交流会

2月20日(月) 看護学科 4年 廣瀬 真奈美

交流会では、先輩方が国家試験や就職についてアドバイスを下さり、私たちの疑問や悩みにも丁寧に答えてくださいました。

今後の目標ややるべきことも明確になり、一人ひとりが国家試験や就職・進学に向けて気持ちを引き締めることができました。このような機会をいただけたことに感謝します。学生生活も残りわずかとなりました。悔いが残らないようみんなで高め合いながら、それぞれの夢に向かって努力していきたいと思います。



## 国家資格結果・就職状況

進路指導専門委員会 舟越 和代

### H23年度国家試験の合格状況

	看護師	保健師	助産師	臨床検査技師
受験者数	49	52	10	19
合格者数	49	50	10	19
合格率(%)	100	96.2	100	100
新卒者の全国平均(%)	95.1	89.2	96.0	67.0

平成19年度(1期生)以来5年連続 看護師合格率100%!!

例年、看護師、保健師、助産師、臨床検査技師全ての資格において全国平均よりかなり高い合格率を維持しています。また、看護学科、臨床検査学科ともに6割以上の学生が香川県内の主要な医療機関や施設に就職しました。地域に貢献できる人材として、香川の医療や福祉の発展に寄与できるようがんばって欲しいと思います。

## モンゴル共和国出張報告

教養部 教授 細萱 茂実



平成24年4月25日にウランバートル市のモンゴル国厚生省において、第8回モンゴル外部精度管理報告会の講師として派遣依頼を受け、臨床検査の精度保証・標準化をテーマに講演しました。同国内の国立病院や郡部病院など現地の医療状況を観察し(写真)、発展途上国で活躍する医療スタッフの皆様の活気あふれる姿勢に感銘を受け帰国しました。

## ●お知らせ

### ◆橄榄祭(大学祭)

平成24年10月20日(土) ミニオープンキャンパス同時開催

### ◆公開講座

【第2回】 平成24年11月16日(金)(本学大講義室)

### ◆いきいき健康広場

【第4回】 平成25年2月1日(金)

## 【入試試験】

**推薦入試(看護学科・臨床検査学科)** 平成24年11月17日(土)

**一般前期入試(看護学科・臨床検査学科)** 平成25年2月25日(月)

**一般後期入試(看護学科)** 平成25年3月12日(火)

**専攻科入試(助産専攻科)** 平成24年12月8日(土)

タイトルのHANDsは“高い専門的医療技術により、尊い生命を支える人間愛に溢れた温かい手”を意味しています。

## 教養部細萱教授が日本臨床検査技師会会長を受賞されました

5月26日に日本臨床検査技師会定期総会表彰式で、長年の精度管理・標準化活動に対し会長賞を受賞しました。信頼性の高い検査結果を提供するための全国事業を推進した成果を認めて戴いたものですが、多大なご支援ご協力を賜りました関係者各位に深く感謝申し上げ、臨床検査が健康管理・疾患予防にさらに貢献して行くことを祈念致します。

**香川県立保健医療大学**  
KAGAWA PREFECTURAL UNIVERSITY OF HEALTH SCIENCES

〒761-0123 香川県高松市牟礼町原281-1

Tel:087-870-1212(代)

Fax:087-870-1202

E-mail:hokeniryodaigaku@pref.kagawa.lg.jp

<http://www.pref.kagawa.lg.jp/daigaku/>

